

平成 28 年度 湖南省立図書館第 1 回図書館協議会 会議記録

- 開催日時 平成 28 年 6 月 25 日(土)午前 10 時 05 分～12 時 00 分
- 開催場所 湖南省立甲西図書館 2 階 集会室
- 出席者 図書館協議会委員 10 人(欠席者なし)、教育長、教育部長、事務局図書館長他 2 人
- 傍聴人 4 人
- 議 事
 1. 平成 27 年度 市立図書館事業実績報告について
 2. 平成 28 年度 図書館の事業方針について
 3. 平成 28 年度 実施予定事業について
 4. 平成 28 年度 図書館評価の取組内容について
 5. その他

■開会

事務局	定刻を過ぎましたので、平成 28 年度第 1 回の湖南省立図書館協議会を開催させていただきます。開会にあたり教育長があいさつを申し上げます。
教育長	(教育長あいさつ)

[配布資料確認]

[委員自己紹介]

[職員紹介]

■議事

事務局	それでは、議事に入ります。湖南省立図書館の管理運営に関する規則第 28 条に会議は会長が招集し、議長となると規定しておりますので、会長よろしくお願いします。
議 長 (会長)	<p>皆様おはようございます。本日はお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。これから 12 時を目安に議事進行をさせていただきますので皆様、どうか忌憚ないご意見をお願いいたします。なお皆様会議後のご都合もあると存じますので、12 時を過ぎるようなことがありましたら会議終了前でも遠慮なくご退席ください。</p> <p>さて、冒頭教育長より湖南省の教育方針のご説明を頂きましたが、その中でも学力向上とは「知識のみでなく自らが考える力をつける」これが読書の一番の強みであります。また心の教育に関しては「人の心がわかる」ということについて、いろんな読みものから違った意見や世代の違う意見を理解するという意味においても、子どもにとって読書は重要な役割を果たします。そして公共図書館はそれを担う場であるということで教育方針の中にしっかりと位置づけられており、湖南省の子どもたちの教育推進を学校教育と社会教育の両輪で行っていただきたいと思っております。</p> <p>では、本題に入らせていただきます。1 番目の議事「平成 28 年度図書館事業等について」の説明を事務局お願いします。</p>
事務局	[議事 1 平成 27 年度市立図書館事業実績報告について説明] 資料No.①事業実績報告に基づき説明

議長	只今事務局より説明のありました議事1平成27年度市立図書館事業実績報告について、ご意見ご質問などありましたらお願いします。
委員	2点確認したいのですが、まず平成27年度蔵書数は新規購入冊数から除籍冊数を差引きした冊数とならないのですか？約2000冊くらいの差異が生じているのはなぜですか？
事務局	新規購入以外にも寄贈された資料も蔵書に含まれていますし、一旦所在不明で不明本処理をした資料が発見されて蔵書に戻すというケースもありますので、新規購入冊数から除籍冊数を差引きした冊数とは差異が生じます。
委員	説明で理解しました。もう1点質問ですが資料のリサイクルの数に対して除籍数が約3000冊ほど少ないのはどうですか？
事務局	このリサイクルの数は雑誌を含んでいます。雑誌は消耗品なので除籍ではなく廃棄の処理を行いますのでその数が約3000冊程度ですので、廃棄雑誌と蔵書の除籍を併せた数がリサイクル冊数になります。
委員	蔵書は雑誌も含まれるのですか？
事務局	蔵書冊数は図書だけです。リサイクルについては雑誌も含んだ数ですが。
委員	蔵書の中には寄贈された資料も含んでいるという先程の説明でしたが、雑誌は蔵書には含まれないということですね？なので除籍数が＝（イコール）リサイクル数にはならないということですねわかりました。 ですが数値が合うように資料を作った方が誰が見てもわかりやすいですよ。
事務局	はい、そのようにいたします。
委員	2点お聞きしたいのですが、まず障がい者サービスで録音図書をテープ、CDと作成していただいています。がコラムで読売新聞「編集手帳」のみを選んでおられるのはなぜですか？障がい者自身が「編集手帳」を要望されているのですか？
事務局	録音図書の作成は甲西図書館開館初期からのサービスで、当時は録音図書とし提供可能であったコラムが「編集手帳」のみでしたが、継続して現在も「編集手帳」を提供しています。
委員	もう1点は協力事業として職場体験学習で水口東中学校2年生の受け入れをされましたが、過去は図書館での中学生の受け入れはしないとされてきましたが現在は方針を変更されたのでしょうか？
事務局	過去どのような状況であったか今返答できかねますが、市内の中学校からのお申し出がありましたら受け入れについて積極的に検討させていただきます。ただ図書館の休館日（甲西・月火曜日、石部・水曜日）の関係で日程調整が難しい場合もあるかもしれません。

事務局	先程、委員様がおっしゃられた過去職場体験学習を受入れしていなかったということがあつたら、考えられるのは図書館が個人情報扱っているということもあり受入れに躊躇したこともあつたのかもしれない。現在は個人情報に関わらない部分で職場体験学習を受入れさせていただきます。
委員	では私も質問をさせていただきます。購入冊数の予算の推移はどうですか？
事務局	予算については年々削減傾向です。
委員	予算が削減されているが購入冊数に大きな落ち込みがないということは、図書の単価が低くなっているということでしょうか？
事務局	平成 27 年度は前年度比で予算は横ばいでしたので、購入冊数に大きな変化は見られなかったと思われませんが、今年度は単価を落とす等購入にも検討を要すると思われまふ。
委員	石部・甲西両館の資料の移送冊数で、甲西で本を借りて石部で返却した場合「石部→甲西」の移送冊数が 28,066 冊ということですね？また、石部図書館利用者が甲西館の図書をリクエストして石部で受け取る際には「甲西→石部」の移送となりその予約本の移送冊数が 3,893 冊ということになるのですかね？
事務局	そういうことです。
委員	どこで本を借りるかということより、そういう利用の仕方を数が物語っており、利用者の利用の仕方を知る上でこの数字は、2 館体制の必要性を語る根拠になると思ひます。
委員	それから職員体制についてですが、臨時職員の雇用については単年度契約なのですか？せつかく仕事にも慣れていただき利用者からも親しまれておられる職員であっても 1 年限りなのですか？それとも継続して雇用してもらえるのですか？
事務局	まずご指摘の臨時職員について、資料に誤りがあります。平成 28 年度臨時職員 1 名で（ ）内が司書資格者数「0」となっていますがこの方は司書資格をお持ちの方です。またご質問の継続した雇用についてですが、湖南市の臨時職員の採用要件に基づき 1 年毎に採用試験を受験していただくこととなります。ご本人が再度湖南市の図書館を受験していただけるか、また試験に合格いただいた暁には再度雇用されることとなります。せつかくお仕事に慣れていただいたのに残念ではありますが、市役所の他の臨時職員同様、一律に 1 年で契約を満了することとなります。
委員	予算の推移について過去 10 年前位と比較して教えてもらひたい。
事務局	図書の購入予算ということですね？わかりました。本日資料の準備をしておりますので調べておきます。
委員	質問が先ほどの内容に戻つてすみませんが、障がい者サービスで読売新聞「編集手帳」のみが認められているということだったと思ひますが、その認められているというのは著作権ということですか？

事務局	新聞社が許可するかどうかということです。
事務局	毎年、年度初めに録音図書として音訳サービスを提供することの許可を新聞社にとっています。
会長	雑誌スポンサーについてですが県内競合しているのですが、昨年度前中村館長が企業や工業会に働きかけを行われたということを紹介させていただきます。また湖南省ではふるさと納税において用途を指定することができ、図書館も選択することができるということも併せてご紹介させていただきます。
委員	雑誌スポンサーにご協力いただいたことの紹介はしておられますか？図書館だよりに掲載したりはどうですか？
事務局	広報・図書館だより、図書館内のポスター掲示、雑誌本体のカバーにスポンサーの表示、書棚にも表示を行っています。
委員	広報には今まで掲載されていなかったですよ？
事務局	はい、ご意見をいただいて今年度からスポンサーの紹介を広報に掲載させていただくことにいたしました。
委員	協力事業のブックトークへの職員派遣ですが石部中学校以外に東大津高校に職員派遣しておられているのは何か意味があるのですか？
事務局	依頼を受けての派遣だと思いますがどういういきさつであったのかは把握しておりませんので、調べて回答させていただきます。
委員	その他の事業等の乳幼児健診時の絵本のよみきかせ・啓発事業ですが、10カ月健診について平成22年度10月よりボランティアから引き継ぎ図書館職員により実施開始とあります、対して4カ月健診はボランティアの協力もあり、昨年度の本協議会でも司書の人手不足で忙しいという話が議題に上がっているがなぜボランティアを活用されないのか？理由を教えてください。
事務局	平成22年度の経過はあったようですが現状司書の負担となっていますので、ボランティアの養成や担い手を育てるとか、司書とボランティアが協力して実施する方法を検討したいと思います。
委員	実際昨年度ボランティア養成講座も実施され、最初は4カ月健診から本年度は10カ月にもボランティアをと言いつつ未だ行っておられないのはどういうことなのでしょう？
事務局	今後はせっかく育成させていただいたボランティアの方の活躍の場ということで、積極的にご協力いただきたいと思います。おっしゃっていただきました通り司書の人手不足もあり、ボランティア等ご協力いただける方のお力なくしては事業の継続も困難な状況です。今後8月以降ご協力いただけるボランティアの方を募りたいと考えています。

委員	集会行事の朗読ボランティア講座ですが、昨年度の反省会の時に言いそびれたのですが全15時間の講座を全回出席しても修了証もなかったため受講生のモチベーションが低かった。それゆえダラダラと欠席した受講生も見受けられた。今後講座を開催するときの参考にしてもらいたい。
事務局	雑誌スポンサーの件もそうですがそういう証のようなものがやる気につながるということで貴重なご意見ありがとうございます。今後の様々な事業展開の参考にさせていただきます。
教育長	今とても大事なご意見で、近々社会教育で滋賀大学の教授を招いてそういう話をしてもらおう予定です。というのは講座などで話を聞いて終わりというのではなくて、その成果を生かしていけるようなシステムを作りたい。朗読ボランティアの講座を受講していただいた方が市の事業で力を発揮していただけるというそういうサイクルの回し方をしていきたいと思います。またお気づきの点があればぜひよろしくお願い致します。
議長	では、議事の2番目の「平成28年度 図書館の事業方針について」の説明を事務局お願いします。
事務局	[議事2 平成28年度 図書館の事業方針について説明] 資料No.②図書館の事業方針についてに基づき説明
事務局	民間活力の活用ということで資料には記載していませんが、先日雑誌のリサイクル開催時の準備として図書館サポーターを募集させていただいたところ数名のサポーターさんにご協力いただきました。今後も積極的にサポーター協力の呼びかけを行っていきたいと考えています。
議長	では、議事の3番目の「平成28年度 市立図書館実施予定事業について」の説明を事務局お願いします。
事務局	[議事3 平成28年度 市立図書館実施予定事業について説明] 資料No.③市立図書館実施予定事業についてに基づき説明
委員	ビブリオバトルですが実行委員会形式で図書館と共催で実施しています。嬉しい事に日枝中学校の生徒が委員に立候補してくれました。それから石部中学校で本の帯のボランティアで行って来てビブリオバトルの紹介をしたところ図書委員の生徒が興味を持ってくれました。やはり教育長のご挨拶でもあったとおりに宣伝・広報をやることは大切であるなあと思っています。また甲西高校、石部高校にも行きまして、これまで高校生のビブリオバトルは県主催でびわ湖ホールあたりで開催されていましたが、今年はなくなったそうなので、この「in 湖南」に参加されたらどうですか？とお話しをしてまいりました。また先ほど事務局から提案頂きまして今年は本の帯の展示も見ていただけるよう会場に工夫をいただきました。是非7月31日お越しください。また2回目は読書週間の10月30日にあわせて開催します。

委員	各地域まちづくりセンターでの返却は、身近な場所で返却できるということで大変利便性が良くなりありがたいです。しかし移送に時間を要するので、返却日当日にまちづくりセンターに返却すると実態として返却期限を過ぎて図書館に本が戻ることになりますがそれは構わないのでしょうか？
事務局	はい、当然想定されることですので大丈夫です。移送に時間を要することで図書館に図書が戻ってこなくて貸出冊数を超えて借りられるということも起こり得ますが、職員がそこも考慮して臨機応変に対応することに配慮しますので、是非まちづくりセンターの返却サービスを活用下さい。
委員	返却日のお知らせのしおりのような紙に各地域まちづくりセンターでの返却も出来るようになったことを印刷して啓発すればどうですか？借りた人に必ず渡すようにすれば周知が図れると思います。
事務局	返却期限票なのですがしおりタイプと本の裏面に張り付けてあるタイプがありますが、しおりタイプならすぐに印刷可能ですので、今いただいたアイデアで啓発したいと思います。ありがとうございます。
委員	これは頻度はどの程度なのですか？まちづくりセンターが何曜日とか決まっているのですか？
事務局	まちづくりセンターと東庁舎の連絡便というのがあり、それは図書だけでなくそれぞれの市役所の文書等の連絡も一括して行っているのですが、各まちづくりセンターを1巡回して東庁舎の地域創生推進課と連絡しています。その巡回は週1回木曜日に行っています。そのような周期ですので先ほどご指摘いただいた返却期限を過ぎてしまうということは実際起こり得るのですが、そのような形でまちづくりセンターでの返却サービスを開始させていただいています。
委員	これは甲西図書館のみのサービスですか？それともまちづくりセンター連絡便のルートは石部図書館も経由されるのですか？
事務局	まちづくりセンターと東庁舎・地域創生推進課との連絡便を使わせていただいていますので、石部図書館への経由というのはありません。地域創生推進課へ戻ってきた本を甲西図書館の職員が取りに行き、その中に石部図書館の本があった場合は、甲西石部図書館の移送便に乗せて移送するという運びになります。
委員	図書館の職員が取りに行かれるのですか？まちづくりセンター連絡便の方が持ってこられるのではなくて？
事務局	まちづくりセンター連絡便はまちづくりセンターと東庁舎・地域創生推進課との連絡便ですので、まちづくりセンターから地域創生推進課で集めていただいた文書と同じ扱いですので、市役所の各課同様、図書館も地域創生推進課まで受取りに行きます。
委員	カフェ・コーナーはどんな感じですか？本も読めるのですか？単にコーヒーを飲むだけですか？
事務局	お帰りの際にご覧いただければと思いますが、テーブルとイスが置いてあるコーナーで、そちらでは本を読みながら飲み物を飲んでも良いコーナーとさせていただきます。

委員	それは貸出手続きしていない図書も読めるということですか？
事務局	はい、そうです。
委員	先ほど少し触れていただきましたが、市内4中学校で現在150点ほどの本の帯を作成中ですがそのうちの100点を選んで甲西図書館で展示をさせていただきます。またツタヤさんにもご協力いただくのですが展示スペースの都合でツタヤさんはさらに作品を絞り各校3~4点程度の展示を予定しています。協賛でツタヤ賞をご準備いただくそうですのでまた是非、教育長賞などもお願いします。
委員	屋外の自動販売機で購入された飲み物は図書館に持ち込みは良いのですか？
事務局	こちらについては従来持ち込み不可ですが、この度できましたカフェ・コーナーでお飲みいただくことに限定させていただきます。
委員	では屋外から持ち込まれた場合は職員さんが目配りをしてお声掛けをされるということですね。
議長	では、次の議題に移らせていただきます。「平成28年度 図書館評価の取組内容について」ということで資料4を用意しています。 昨年度までの取組内容について私から確認させていただいて構いませんか？
事務局	お願いします。
会長 (議長)	平成26年度の協議会で評価項目と指標を決め、昨年度はそれに基づき平成26年度の内部評価を図書館内で行い、昨年10月に協議会内にワーキンググループを立ち上げ、図書館内の内部評価をふまえて外部評価を行いました。そして昨年度末平成28年3月の第4回協議会でワーキンググループでの外部評価の内容を議論いただきました。 ということで、何年に何年の分の評価を行ったかがややこしくなっているので今一度確認させていただきました。 なので平成28年度は、まず図書館内で平成27年度の内部評価を終えていただき、第2回か3回でその内容を提示していただき、外部評価は協議会の回数だけでは不十分だと思いますので昨年同様別にワーキンググループということでできるだけ多くの委員さんにご参加いただいて何回か回数を重ね、その内容を第4回の協議会で外部評価としてご承認いただきたいと、そのようなスケジュールで調整していきたいと考えておりますがいかがでしょうか？ 資料④【参考】の2ページ目以降サービス内容の欄が「～します。」と表記されているのはこれは昨年度の資料をあくまでも参考としてつけたものですので、本年度はこれを「～しました。」と書き換える作業が只今進行中ということですね？
事務局	そうです。それから平成27年度取り組み内容の欄も平成28年度に改めて提示させていただきますことになると思います。
会長 (議長)	スケジュール的には、第2回目の協議会の日程が9月か10月になると思うのですがその前に内部評価済みのものを事前郵送をしていただくことになりますか？
事務局	そのように予定しております。

委員	この図書館評価というのは、先ほどの資料①の事業実績報告の際にも予算の説明はなされていませんでしたが、そういう予算等を除いてある中での達成率を評価するのですか？例えばもっと事業を充実してもらいたいから予算もなんとかしてもらいたいという意見も言うのですか？
会長 (議長)	昨年度外部評価では、例えば除籍作業の目標達成が困難な点においてスキルのある職員の適正配置の必要性を皆さんの同意を得て書かせていただきましたが、内部評価では適切かどうか
委員	ですから予算的なことについて言及するのはどうなのでしょう？
会長 (議長)	予算や人員のことについてですよね、それは必要があれば外部評価の時に別途資料を要求するということにしましょうか、やはり無い袖は振れないということもあるでしょうから
会長 (議長)	外部評価のことについて今後の進め方等ご意見いただければどんどんお願いしたいのですが、そもそもなぜこういう評価制度を行う必要があるのかということですが、資料④の上から3行目にありますように、平成20年の図書館法の改正により、図書館はその運営状況について評価を行い、その結果に基づき運営の改善を図るよう努力しなければならなくなったという考え方ですよ
議長	他に議題がありますか？
委員	1点質問をお願いします。資料④の2ページの年間貸出冊数には雑誌は含まれているのですか？
事務局	はい含まれています。
委員	蔵書には含まれていないが貸出冊数には雑誌も含まれているというのは資料としての整合性が合わないのではないですか？矛盾を感じるのですが
議長	年間貸出冊数の他に年間貸出図書冊数の数値も必要だというご意見ですか？
委員	そういうことではなく資料として不備な点があるのではないかという指摘です。それが図書館から外に出す資料として不備でないというならそれで良いのです。
事務局	蔵書冊数の他に雑誌の冊数をあげさせていただくということではいかがでしょうか？
委員	それは事務局がやられるならやっていただければ結構ですが、この資料の中で整合性が取れないのがいかななものかという指摘です。それは寄贈資料に関しても同様のことなのですけれども、説明を聞けば理解できますが、この資料の数値だけを見ただけなら疑問を感じる人は多いと思います。ですので資料としては整合性というものを大事にしなければいけないのではないかと思います。
委員	雑誌は消耗品費なのですか？
議長	購入するときの費用の科目が違うんです。
委員	それはどこの図書館でもそうなんですか？
事務局	そうです。

事務局	先ほどご質問がありました図書購入費の推移ですが、平成 26、27 年度予算は 1,804 万円、平成 28 年度で 1,664 万円で 140 万円ほど減額されています。なおこちらの予算は雑誌・AV 資料や CD 購入費は含まない図書のみ購入費の予算です。
委員	平成 17 年度の予算はどうだったのですか？というのは合併当時と予算がどれくらい減額されているのか知っておきたいので
事務局	すみません。本日即答できませんので次回の協議会でお知らせさせていただきます。
委員	図書館協議会は図書館評価もする会ということですが、こういった予算や人事のことにに関して意見を提言することもよいのですか？そういったことも許されている会なののでしょうか？
会長	委員が意見を述べられるのはあくまでも市民としての意見であって、図書館協議会としては二通りあって、意見を述べる場合もありますし、答申に対して具申するという場合には重みの違いがありますが二通りのパターンがあります。
委員	全体を通してでもないのですが、学校に来られている司書の方についてなのですが人事異動はあるのですか？
事務局	担当課ではないので正確なことはわかりませんが、来ていただいた対価として時間当たりの報償費をお願いしているようですので人事異動という範疇には入っていないということで、基本身近な地域の方に来ていただいているようですが、ご自分のお子様に通学されている等の考慮をした上で配置されているようです。
委員	指摘したいのですが、今回頂いた 27 年度の人員体制の人数と、昨年いただいた人数があっていないんです。私たちは資料を基にしていますので資料の整合性とかデータに間違いがあると基礎になるデータがつかめないのもその辺り気になりました。
会長	私も一つ質問ですが、多分後ほど新聞記事で紹介してくださるのでしょうが、教育長と教育部長もおられるので言っておきたいのですが、湖南市庁舎集約へ 4 案という新聞記事ですが複合館構想が今後審議されていくのでしょうか、当然今後の予算財政的にも複合館構想というのも全国的には多く出てくるのでしょうかけれども、そういうことであるなら図書館のあるべきレイアウト、動線というものを事前に研究しておかないと、建物が決まりました図書館はそのフロアに入ってくださいというのは箱が決まってから後はそこでやれではなくて、優れた複合館というのは優れた構想を立ててやっています。私は全国の図書館へ行くのが趣味で、例えば東京の武蔵野プレイスは複合館として非常に成功している例だと思いますが見たところ色々工夫がなされていました。動線であるとか、関東の方が複合館は多いです関西は単独館が多いですが、教育長や教育部長には図書館職員がそういったところに視察できるようにしていただき、さすが甲西図書館はよく考えられているなと言うように限られた予算で最大限の効果を得られるように早い段階から研究していただきたいと思います。
教育長	ご意見の通りだと思います。せっかくお金をかけるのなら私自身もお話いただいた武蔵野の資料なども集めているところです。

委員	<p>今のお話からなのですが図書館というのは昔から建物を先に作るなど専門家の間では言われてきました。建物を作って図書館はこのスペースでというのではなくて、図書館を作る段階でどういうスペースでどういう動線ととか採光のことであるとか、もちろんそこで働く人員目線も大事ですから、こちらの甲西図書館ができた時も設立準備室を開館2～3年前に立ち上げられ、将来館長となる方をお招きして設計の段階から専門的知見を基にして図書館というものを作られてきた。今回は新館を建設するのではないのですが、先に早い段階で図書館司書の意見を十分に聞いてもらって、現場の司書の専門的知見は大事ですので、司書の方も構想をまとめ意見できるような心構えが必要だし、教育長を先頭にそういう意見を吸い上げていくような配慮が必要だと思います。図書館というのは特に他の部署と違って独立性の高い社会的教育機関ですので。また場合によっては外部から専門知識のある方を招いてチームを作るというようなこともできると思います。図書館づくりについては複合施設構想の中にあって今会長が言われたように、さすが湖南省の図書館だと言われるようなものになりますようにお願いしたいと思います。</p>
議長	<p>では最後に、その他ということをつけていただいている新聞記事の説明と次回の協議会の日程について事務局お願いします。</p>
事務局	<p>[議事5 その他について説明] 別添の新聞記事を紹介</p>
委員	<p>この庁舎建て替えの記事について、スケジュールは？今後どのような予定なのでしょう？</p>
教育部長	<p>この新聞記事については先日議会の一般質問でも質問があり、担当の総務部長が答弁した内容です。庁舎整備計画検討委員会が開催され、関係課や施設の長にも当然ヒアリングがあるでしょうし、この記事では来年2月下旬に整備計画を策定となっていますので、担当ではないので細かなスケジュールまでは聞いていないのですが、記事のとおり複合施設化を図るという方向は示されています。</p>
委員	<p>守山図書館が改築から建て替えに計画変更されました。その際図書館協議会から数名が建設の検討会に参加されているそうですが、湖南省はそのようなことは考えておられるのでしょうか？</p>
教育部長	<p>現段階ではそういった予定は聞いていません。</p>
委員	<p>そうするとできたものをバーンと出され、そうですかというだけですね？私たちとすれば。</p>
教育長	<p>私のイメージとしては、図書館が庁舎のどこに入るくらいじゃないかと思っています。図書館の中のレイアウトやデザインをどうするのかとか、そこまでをまとめるのか整備計画に織り込むのかそこまでもわかっていません。</p>
教育部長	<p>これはまだ基本計画なので</p>
委員	<p>ということは建物の高さを何階にするか、あそこの敷地をどのように使うとかそういう程度で細かいところまでは出ないであろうということですか？</p>
教育長	<p>と思っています。</p>

会 長	私が疑問に感じたのは、4案とも甲西図書館を移転複合施設に集約するとなっているので、甲西図書館が現状のまま維持されるという選択肢はなくなったのですが、教育長は答える立場ではないかもしれませんがこの記事を読んでそのように思われませんか？
教育長	私の理解は、東庁舎を複合施設として建て替えた際には甲西図書館はそちらに入る。借地はなくしたいという基本的な考えであると理解しています。
会 長	地権者との交渉は断念されたということですか？
委 員	もう一つ疑問に感じたのは、一つのところに集約すると記事に書いているので、石部図書館も集約されるかと思ったのですが。
教育長 教育部長	そういうふうには書かれていません。
委 員	わかりました、石部図書館については集約されるとは書かれていないということで理解しました。
会 長	市庁舎整備計画検討委員というのは外部の方ばかりですか？
教育部長	外部の方ばかりです。
教育長	どんなものにするかという話をしておられるのだと理解しています。中身をまだ全然聞かされていないのであくまで想定ですが。
教育部長	全体の面積とかもまだ決まっていません。
会 長	市の事務局は担当課の職員ですが、他は外部の委員ばかりということですね。
教育長	私は3役会議にも出席していますので、図書館の中身については図書館協議会の意見もヒアリングしてほしいということは伝えていきたいと思います。具体的なデザインなどの話は今年度中にこの整備計画に入れるというのは無理だと思いますけれども、ですが早く庁舎を何とかしたいとは考えておられます。今回の熊本地震もありましたので耐震基準を満たす庁舎が必要ですので。
議 長	では、次回の協議会について事務局が予定している日時の案内をしてください。
事務局	例年10月で開催しておりますので、地域の行事や学校行事との調整をいたしまして開催の案内をしたいと思います。
議長	3回目は県の協議会に続けて行くということで今年も開催の予定です。では他に無いようでしたら、以上で図書館協議会を閉じたいと思います。

[閉会] (12時00分)